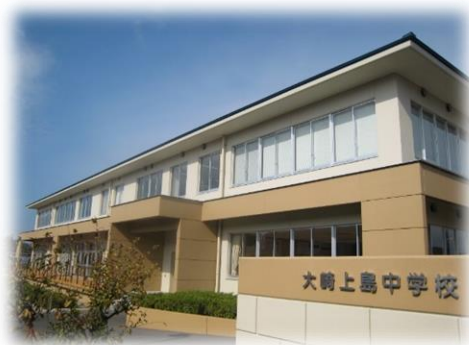


探究的な学習の在り方に関する研究推進地域連絡協議会 大崎上島中学校区

大崎上島を担う
たくましく生きぬく子供の育成
～「大崎上島学」のさらなる充実を目指して～



大崎上島町立
大崎上島中学校
東野小学校
木江小学校
大崎小学校

体験活動ガイドライン

- ・大崎上島の人・物・事を教育材料にして行う学習
- ・幼・小・中・高の系統的・発展的な学習
- ・地域貢献につながる知識や技能、態度を育むことをねらいとする学習

大崎海星高等学校・広島商船高等専門学校・三原特別支援学校大崎分教室
幼小中の学びから、新たな価値の創造

内容の
固定化
形骸化

主体的な学びを促す「課題発見・解決学習」の充実
【ねらい】自分を知り、受け入れる。多様性に触れる。自分の意見を主張する。違いに気づき、多様性を受容する。

中学3年
町づくりに
参画する活動

【課題】大崎上島の特色を活かしたまちづくりは？
・教科学習・将来像・町への提

中学2年
町の特色を発信し
地域に貢献する活動

【課題】大崎上島の特産品を買ってもらうには？
・教科学習・商人体験・職場体験

中学1年(小6関連)
町のよさを見つめ直す活動

【課題】自分たちにできることは何がある？
・教科学習・権伝馬体験・海岸清掃・福祉体

小学6年
大崎上島の伝統文化

【課題】伝統文化継承の意義は？
・教科学習・権伝馬体験・修学旅行(県外)

小学5年
大崎上島の産業

【課題】大崎上島にはどんな産業があるの？
・教科学習・「山・海・島」体験活動・社会見学

小学4年
大崎上島の自然

【課題】大崎上島の海を守ろう。
・教科学習・グローバルキャンプ・社会見学

小学3年
大崎上島の宝物

【課題】大崎上島ってどんなところ？
・教科学習・上島めぐり・遠足

小学2年
校区の様子

【課題】まちにはどんなところがあるの？
・教科学習・町たんけん・遠足

小学1年
校区の自然

【課題】どんな四季の遊びがあるの？
・教科学習・学校めぐり・遠足

幼稚園

・地域や伝承の遊び 踊り音楽など

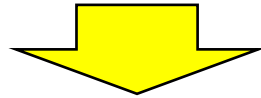
引き起こさないための
教材研究の重要性

- ◆キャリア教育の視点から
事前・事後活動の充実
- ◆地域人材・関係団体との連携

研究テーマ

大崎上島を担う たくましく生きぬく子供の育成
～「大崎上島学」のさらなる充実を目指して～

→ 「大崎上島学」をPBLの考え方をもとに
深化させていくことが目標



ヒント：地域・学校の強み

- ・積み重ねてきた「大崎上島学」の経験，土台がある。
 - ・地域の人材が豊富で，依頼等にすぐに対応してもらえる。
 - 学校の教育活動にとっても協力的である。
 - ・離島という環境に探究の幅を大きくする可能性がある。
- (観光・産業・暮らし・島の未来・福祉・歴史・伝統文化)

3年間の具体的取組（概要）

- ① 小学校3校交流「K授業」の充実
- ② 中学校「探究学習シート」の活用
- ③ 「大崎上島学」アンケートの開発・実施
- ④ 探究過程の「ふり返し」の充実
- ⑤ （幼）小中のつながりや児童生徒のこれまでの知識や経験を意識した単元構成
- ⑥ 教師も児童生徒も同じゴールイメージを持つための指導の充実

以後、「実践事例」や「成果」のスライドで紹介

令和5年度「大崎上島学」実践事例

**実践1. 大崎上島中学校
2030年大崎上島SDGs達成プロジェクト！**

**実践2. 大崎小学校
あきみつけ「つくってあそぼう会」を開こう！**

1年生「2030年大崎上島SDGs実現プロジェクト」

「トレードオフ」に注目した授業展開！



再生可能エネルギーの発電所を設置した結果、自然の景観が損なわれ始めた。

① エネルギーをみんなに、そしてクリーンに



自分の好みではないフェアトレード商品ばかり身につけていたら、ダサくなったので恋人にふられそうになった。

② 働きがいも経済成長も



環境に優しいコーヒーばかり選んでいたら、遊ぶためのお金がなくなりそうになった。

③ 陸の豊かさを守ろう



環境のためにエアコンを使わないようにしたら、熱中症になりかけた。

④ 気候変動に具体的な対策を

金沢工業大学THE SDGs アクションカードゲーム
「X（クロス）」より “トレードオフカード” の例

「トレードオフ」とは？？？

何かを達成するためには何かを犠牲にしなければならないこと。
SDGsの達成のためにはトレードオフの問題が避けられない課題。 7

1年生「2030年大崎上島SDGs実現プロジェクト」

課題の設定

**大崎上島のトレードオフを
大崎上島のリソースを使って解決し、
SDGsの達成を目指そう！**

※リソース…資源やモノ・人材のこと

**「リソース」 = 大崎上島の魅力や
可能性・宝物**

「リソース」の利用策を考えさせる工夫

「リソース」 = 大崎上島の魅力や可能性・宝物

伝統文化・歴史

たいこ	藤原さんの話 (権伝馬)	大崎上島の厳島神社について	なおべいさんの話	大崎上島原田地区の八幡神社について	大崎上島の未来を想像	自然 (海や山)	中村さんの話 (カブトガニ)	岡田先生の話 (大串海岸の生き物探し)	大崎上島の海の生き物 魚、海藻、スナメリ (ゼゴンドウ)	あさがいなくなった	海にゴミがある	大串海岸でゴミ拾い		
大望月邸	たさか なおさぶろう (堤防の人)	藩侍ち、風侍ちの港として栄えていた時代の様子	日吉神社について	郷土資料館	昔話	町長さん (ゼゴンの会の会長さん)	谷川さんのスナメリの話	4年生の頃の大串海岸	カブトガニ	海の環境... アマモや魚関連流れてくるゴミについて	神之峰	スナメリ~	イワシ	サメ~!!!!

産業 (水産業・観光業・農業...)

スズキファームエビ	柑橘系	ふじやファーム	レモンを袋に入れている場所	岡本醤油	内浦漁業協同組合	小池造船	明石ストアのマーブル	沖浦漁業協同組合	柑橘類 (モンなど)
清風館 角南社長の話	養殖	文田しいたけ	佐々木造船	しいたけ	農物の農業で、ドローンを活用していたりなど現場が取り入れられている話、作業の大変さ	松浦造船	メバ	ズナメリ	...
ファームスズキの養殖の仕方	フィッシング中村さん、スズキファームさん、たけちゃんのおいしいちゃんの農園、清風館、	グリーンレモン	選果場	清風館	清風館の社長角南さんの話。新しい上島の発展の仕方についてや清風館でしている上島アピール、これからの上島がどの様になっていくかについて聞いた。				
農業のときの工夫 段々畑とか	しきファーム	グリーンレモン栽培	中原観光農園						

小学校での学びを
ふりかえる
学びのつながりを
持たせる

「トレードオフ」を考えさせる工夫

多種多様な体験活動



福祉体験学習

伝統文化「櫓伝馬」



ものづくり体験



郷土料理「おおびら」



中国電力出前授業

体験活動は「情報の収集」

レポートにまとめる (成果物)

私が注目する解決すべき大崎上島の「トレードオフ2030」

3 すべての人に健康と福祉を



福祉の仕事に力を入れた結果、他の職業が衰退し、人口減少と少子高齢化がますます進んだ。

8 働きがいも経済成長も




リソース「リモートワーク」活用案①

若者を島に残しておきたい。島にもあまり出歩かぬ。好む仕事ができるため、島外に搬入が必要はない。

問題点・課題
島に近いような会社がない。
実際に現場で働いた人から。

リソース「教室」活用案②

2人月だった高校卒業後、単に島外で働くことが増えている。なので島内でも働くために、島に学校をつくるというより、その仕事を探してしっかり紹介する制度を島でつくる。

問題点・課題
島にその教室をつくる場所がない。
自分が希望する仕事がない。

私が注目する解決すべき大崎上島の「トレードオフ2030」

11 住み続けられるまちづくりを



橋を架けたら移動が簡単になり、島を出る人がさらに増えて人口減少が加速した。



リソース「空き家」活用案①

- ① 空き家をリフォームする
 - ・古民家のお宝を残せるように
 - ・普通リサイクルして貸す、売る
- ② 島外の人にPRする
 - ・ポスター、インスタなどを活用する
 - ・有名者の協力を得られるといい

問題点・課題
・リフォームする資金
↳ クラウドファンディング
・資金
・入島税
・有名者の協力を得るのは難しい

リソース「みかん・レモン」活用案②

ありそうでなさそうな、面白い商品をつくる

・商品のアイデアをネットで募集する
(例) ・レンタルサイクルのヘルメットがみかんの形にする
・レモンの形の加湿器

↓
流行させる
↓
観光客が増える

問題点・課題
・流行する商品をつくるのは難しい
・誰がその商品をつくるのか

未来の大崎上島 (トレードオフ) をイメージ
大崎上島ならではのリソースも活用

「探究学習シート」として表現・共有

2030年大崎上島SDGs実現プロジェクト！

プロジェクトの達成目標	人口減少が続いている私たちのふるさと大崎上島で、2030年までにSDGsを達成させるためには、どんなことが大切なのかを1人1人が考えること。 ☆SDGs (Sustainable Development Goals「持続可能な開発目標」) は、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための目標である。2030年までに世界中で各目標を達成することが求められている。
プロジェクトに関わる伸ばしていきたい資質・能力	思考力・判断力・表現力 主体性・積極性 自己理解・自らへの自信
プロジェクトにおける評価項目	①探究すること：プロジェクトの達成目標に向けて、よりよい方法を考え取り組むことができたか。 ②自ら行動すること：失敗を恐れず行動・チャレンジし、その結果を次の活動に生かそうとすることができたか。 ③自分を見つめること：自分の興味があることや得意なことを見つけたり、将来の自分や島の未来について考えたりすることができたか。 S：120% A：100% B：80% C：80%未満
プロジェクトの成果物	「私たちの大崎上島 SDGs2030」レポート(裏面参照)を青海祭で展示し、保護者の方や地域の方に見てもらうこと。
スケジュール	①小学校での「大崎上島学」を振り返ろう！ ②SDGsとはなんだろう？ SDGsアクションカードゲーム「X(クロス)」をやってみよう！【1h】 ③本プロジェクトについての説明【1h】 ④中国電力出前授業 ⑤食育講座 ⑥ものづくり体験授業 ⑦権伝馬乗船体験学習 ⑧福祉体験学習 ⑨大崎上島の「トレードオフ」を探してみよう。【2h】 ⑩大崎上島の「トレードオフ」に対して「リソース」探し、その活用案を考えよう。【4h】 ⑪アイデアを交流し、解決策を吟味しよう！【1h】 ⑫レポートとしてまとめよう！【4h】

**目標・成果物・評価
スケジュールなど**

**単元の全体像を
授業者・生徒で共有**

**見通しを
持たせる工夫**

ふりかえりの充実について

① 「資質・能力」から「評価項目」を設定

例：思考力・判断力・表現力→“探究すること”

例：主体性・ねばり強さ→“自ら行動すること”

例：自己理解・自らへの自信→“自分を見つめること”

自己評価を
しやすい工夫

② ①を踏まえてふり返りシートの作成

中学校1年生「ふり返りシート」

自己評価【自己評価 S:120% A:100% B:80% C:80%未満】

①探究すること：プロジェクトの達成目標に向けて、よりよい方法を考え取り組むことができたか。

自己評価：

A

1人ずつ思ったことや考えたことを言っていた。

②自ら行動すること：失敗を恐れず行動・チャレンジし、その結果を次の活動に生かそうとすることができたか。

自己評価：

A

友達のトレードオフについて、違ったりする活用案を考えて発表することができた。

③自分を見つめること：自分の興味があることや得意なことを見つけたり、将来の自分や島の未来について考えたりすることができたか。

自己評価：

A

友達のトレードオフを見て、島の未来についての問題を改めて考えることができた。

資質・能力の育成をより意識した
単元構成・評価のあり方

令和5年度「大崎上島学」実践事例

**実践1. 大崎上島中学校
2030年大崎上島SDGs達成プロジェクト！**

**実践2. 大崎小学校
あきみつけ「つくってあそぼう会」を開こう！**

小学校3校交流授業：『K授業』について

「K授業」

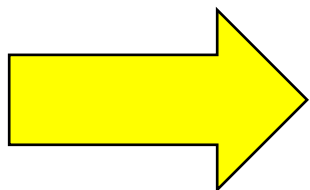
総合的な学習の時間の取組
を各学校で交流する場

東野小学校
木江小学校
大崎小学校

各校で「大崎上島学」として共通テーマを設定
(例：小1 あそび 小4 海 小5 産業 など)

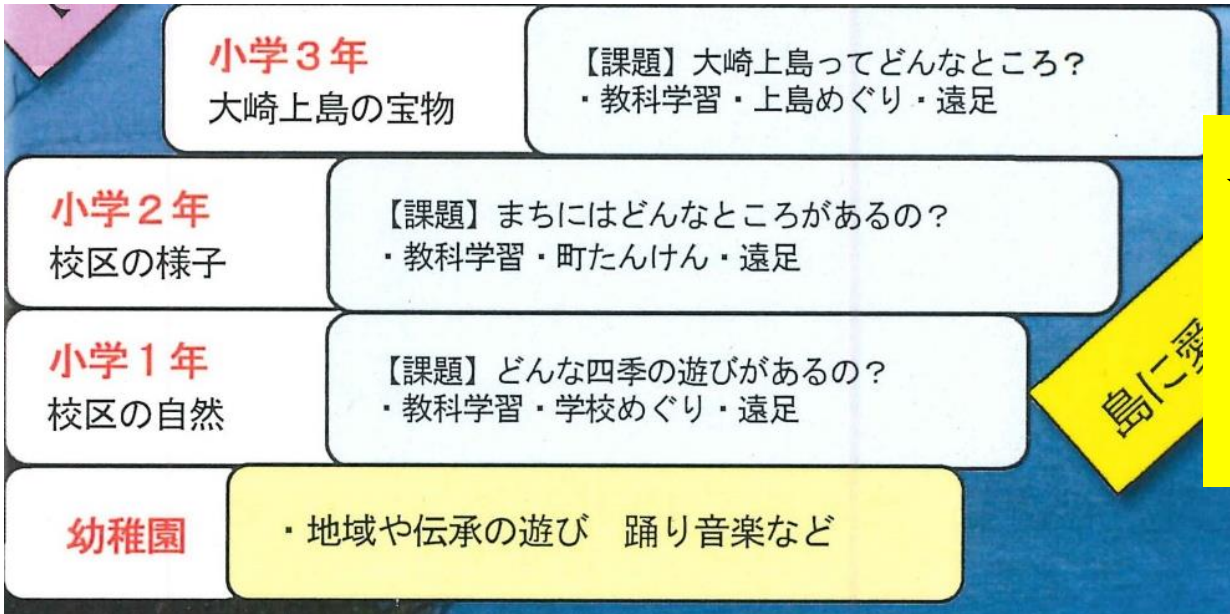
各校での調査活動等（施設訪問 インタビュー）

各校で探究してきた成果を持ちより交流
→お世話になった地域の方もゲストで招待



各学年でK授業を実施！
大崎上島についての学習を深めながら
1年毎にレベルUP！

幼小連携の推進：スタートカリキュラムの充実



☆幼稚園と小学校との
円滑な接続を
目指して！

幼・低学年期の「大崎上島学」の特徴

生活や遊び等、直接的・具体的な経験重視

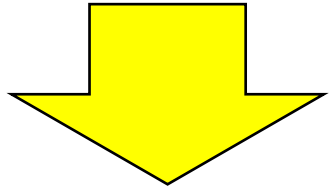


情緒的・知的な発達、社会性の涵養

大崎小1年生 生活科の実践「あきみつけ」

課題の設定

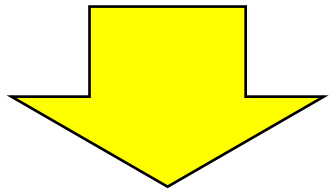
秋に見つけたものを使って、
町内の1年生とクイズ大会をしよう！



課題の再設定

地域の園児さんとも
交流できないかな…？

- ☆園児さんへのクイズもつくろう！
- ☆みんなで「つくってあそぼう会」をしよう！



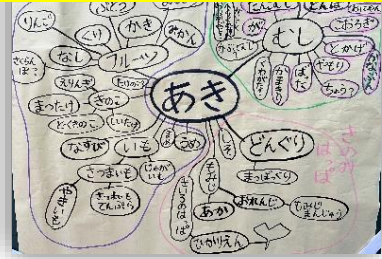
園児：小学校ってどんなところなんだろう？
児童：園児のお兄さん、お姉さんとして
がんばるぞ！

K授業を2回計画！

- ①町内1年生どうしで
- ②園児さんも招待

大崎小1年生「K授業・つくってあそぼう会」 に向けた取組

STEP① 地域に出かけて秋を見つけよう！



あきのたからものを
探しに行こう！

STEP② 【第1回K授業】他の小学校の取組を参考にしよう！

東野小の迷路はすごい！
わたしたちも、もっと何か
工夫できないかな…？



STEP③ 第2回K授業へ！ルールや説明の仕方を考えよう！

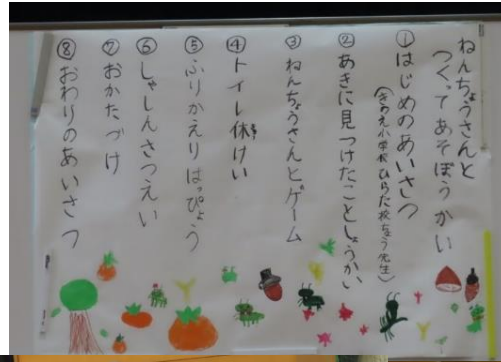
- ルール
- ① すきなこまを1つえらびます。
 - ② スタートといったらまわします。
 - ③ まるから出なから、たらけいひんがせらえまます。どっうで出てまたらセーフです。
 - ④ 2人か3人でやります。



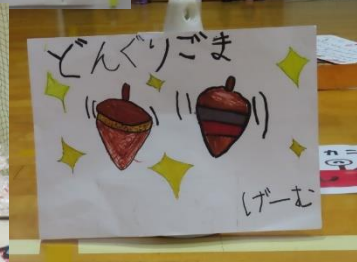
園児のみんなが楽しいゲームにしたいね。説明もわかりやすくしないと…

大崎小1年生「K授業・つくってあそぼう会」

お兄さん、お姉さんとしてがんばるぞ！



ルールのわかいにくかったところを
もう1度説明してあげよう！



クリアできるように
少しだけ手伝ってあげよう！



自分たちがつくった
ゲームで楽しんでもら
えてうれしいな！

楽しませたい相手がいるからこそ
探究的な学びに向かう姿

大崎小1年生 ふりかえりシートの記述

おおさきしょうがっこうで つけてほしい 5つの ちから

① いろいろな ほうほうを かんがえて わかりやすく つたえる ちから
 ② 「なぜ?」「どうして?」を かんがえる ちから
 ③ さいごまで やりぬく ちから
 ④ じぶんと ちがう かんがえの いいところを みつける ちから
 ⑤ おおさきかみじま の じまみや いいところを みつける ちから

できたかチェック【 ◎:できたよ ○:だいたいできたよ △:あまりできなかったよ】

きょうはなんばん? ①	かだい ねんちゆうさんにわかりやすくはなして、たのしくあそんでもらおう。
きょうは ◎○△のどれでしたか? ②	かんそうを かきましよう。 ねんちゆうさんにたのしくあそんでもらうことができたよ。 たのしくさせるために、かばんばりました。あきのものをいっしょにちゃんとして、かばんばりました。あきのものをいっしょにちゃんとして、かばんばりましたよ。

おおさきしょうがっこうで つけてほしい 5つの ちから

① いろいろな ほうほうを かんがえて わかりやすく つたえる ちから
 ② 「なぜ?」「どうして?」を かんがえる ちから
 ③ さいごまで やりぬく ちから
 ④ じぶんと ちがう かんがえの いいところを みつける ちから
 ⑤ おおさきかみじま の じまみや いいところを みつける ちから

できたかチェック【 ◎:できたよ ○:だいたいできたよ △:あまりできなかったよ】

きょうはなんばん? ①	かだい ねんちゆうさんに、わかりやすく、はなしでたのしくあそんでもらおう。
きょうは ◎○△のどれでしたか? ②	かんそうを かきましよう。 わかりやすく、さいごまでねんちゆうさんがぜんいんおわるまでやりきったことよかった。 でもあとでくまのクイズできんちゆうしたけどかんばりました。

よりよいものを考え作り出そうとする
 探究心の高まりや、達成感

成果と課題

指標づくり：「大崎上島学」アンケート

【令和4年度6月実施】「大崎上島学」
「総合的な学習の時間」アンケート

昨年度の「大崎上島学」や「総合的な学習の時間」についてあなたがどう思っているかの質問です。

1自分のためになった。*

- 1とてもそう思う
- 2そう思う
- 3あまりそう思わない
- 4まったくそう思わない

2進んで学習したり、表現したりする力が身に付いた。

- 1とてもそう思う
- 2そう思う
- 3あまりそう思わない
- 4まったくそう思わない

3大崎上島にしかないものや、地域の人から学ぶ事ができた。

- 1とてもそう思う
- 2そう思う
- 3あまりそう思わない

本中学校区作成の
Googleフォーム

単元計画作成の
資料として

児童生徒の変容を
見取る資料として

中学校区で一貫した
成果指標として

「大崎上島学」へ意識
「大崎上島学」への取り組み方
の2セクションを設定

「大崎上島学」アンケートから分かる成果

- ①進んで学習したり，表現したりする力が身に付いた。
- ②地域のためにできることを考えたり，
地域のために行動したりすることができた。

肯定的評価：8割～9割

	①		②	
	よくあてはまる	あてはまる	よくあてはまる	あてはまる
小学校	36.8%	56.4%	32.8%	51.3%
中学校	40.5%	50.6%	41.8%	46.8%

成長の実感，学びが地域に還元

令和5年度全国学力・学習状況調査より

生徒質問紙調査

「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか？」

肯定的評価

全国：72.6%

広島県：77.9%

大崎上島中学校：80.8%

今後の課題 今後取り組むべき内容

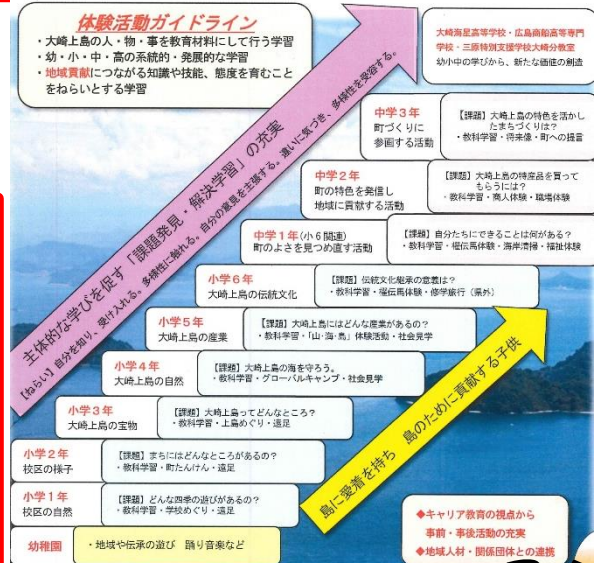
小学校と中学校のつながりの充実

1つ目：児童生徒どうしのつながり

- ・小学生と中学生がつながる機会の少なさ
- ・物理的・距離的な難しさは解消するには…？
→ ICTの活用で乗り越える？

2つ目：学習内容のつながり

- ・小学校で学んだことが中学校で深化しているのか？
- ・小学校でも中学校でも同じような課題設定になっていないか？

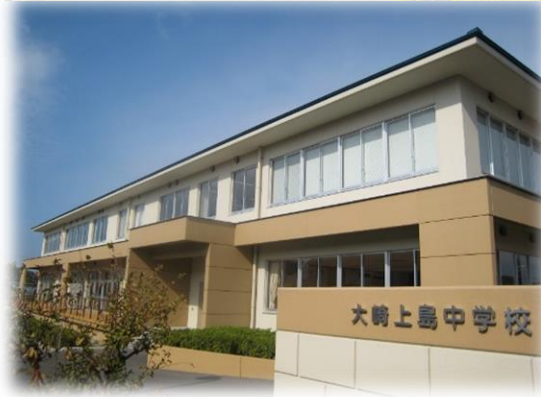


探究的な学習の在り方に関する研究推進地域連絡協議会 大崎上島中学校区 3年間をふり返って



・総合的な学習の時間において、その地域の想いや願い、そして、これまでの指導の積み重ねによって、どの校区もある程度の学習内容が形作られているように思えました。それに倣うだけでなく、**新たな課題や学習内容を教員が探究していく必要があります。**“教材探究”が必要不可欠です。

・探究が深まっている授業では子供から「今日は〇〇をしよう！」と声があがるはずで**す。**子供の持つエネルギーを最大限引き出し、子供が主役となって授業を創り出していくために、教師の役割はどうあるべきかを考え続ける必要があります。



大崎上島町立
大崎上島中学校
東野小学校
木江小学校
大崎小学校